

## ㈱北陸特殊資材商会 環境行動計画

### 取組方針

株式会社北陸特殊資材商会は、『環境マネジメントパートナー』を合言葉に、顧客ニーズにあった特殊機械工具とそれらに使用する部品の販売及び特殊機械工具の修理をしています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。また顧客の多くが製造業であるため、顧客への“作業環境”や“衛生面”でのアドバイス等もこれまで以上にできる組織へと成長する必要があります。

このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（節水）
- ② 営業部門、サービス(修理)部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

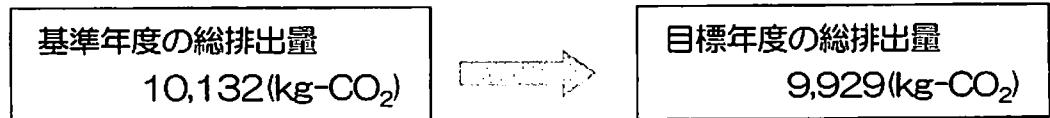
平成22年9月21日

株式会社 北陸特殊資材商会  
代表取締役社長 釣見 照雄

### 3. 環境負荷の低減目標

23年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも21年度です。)

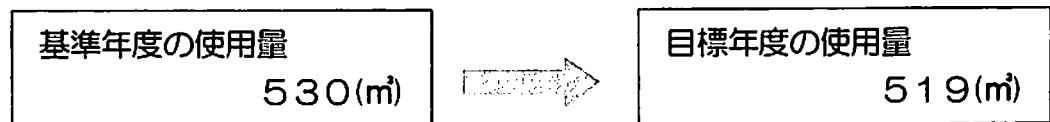
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する。



【目標2】 廃棄物の削減とリサイクルの推進を図る。

22年度は廃棄物の排出量を把握し、その後数値目標を設定し、削減・リサイクルに取り組む。

【目標3】 水使用量を2%削減する。



### 4. 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素総排出量の削減

(事務所・修理場での取組)

- ① 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② パソコン及びコピー機の節電機能を活用する。
- ③ 温度計を設置し、空調温度を適正に管理する。
- ④ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑤ コンプレッサーは使用時のみ電源を入れ、常時運転はしない。

(車両での取組)

- ① 車両の点検を定期的に行う。
- ② 車で移動する際は、運転経路等(顧客訪問経路・渋滞回避)を考慮する。
- ③ エコドライブに取り組む。(アイドリングストップ、ふんわりアクセル等)
- ④ 1ヶ月に一度はタイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

#### 【取組2】 廃棄物排出量の削減

- ① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。
- ② ファイル、フォルダなどは繰り返し使用する。
- ③ 不要な段ボール、古いカタログは古紙回収業者に引取り依頼する。
- ④ 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。
- ⑤ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。
- ⑥ 液体商品の小分け販売時は使用済みペットボトルを再利用する。
- ⑦ 故障した工具は即廃棄処分をせず、中古部品用として保管する。
- ⑧ 修理品の保管・防塵には使用済みダンボールや袋を使用する。
- ⑨ 排出する廃棄物の重量を測定し、記録する。

#### 【取組3】 水使用量の削減

- ① 配管からの水漏れを定期的に点検する。
- ② 手洗い・食器洗いの際はこまめに止水する。
- ③ 作業服の洗濯時に使用した濯ぎの水は排水せず、次回の洗いの水に利用する。

### 5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境保全活動の責任者を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を定期的にチェックします。